

平成 30 年度秋の展示

房総丘陵は すごい

—調べてびっくり、新発見の数々—

平成 30 年 **10月27日(土)~12月24日(月・休)**

月曜休館 (ただし 12 月 24 日は
開館し 12 月 25 日は休館)

世界最大のトドの化石を発見し、新種の生物を発見し、さらに絶滅種を再発見
これらは未踏の秘境ではなく、千葉県房総丘陵を採検した中央博物館の調査団による実績です
地学、動物、植物・菌類の各分野にまたがる重点研究の成果を紹介します



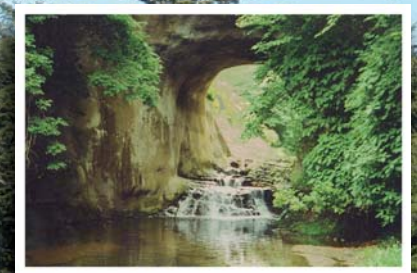
世界最大の
トドの化石

現生種で最大級の
オスのトド

世界最大のトドの下あごの化石



昆虫の調査



濃溝の滝



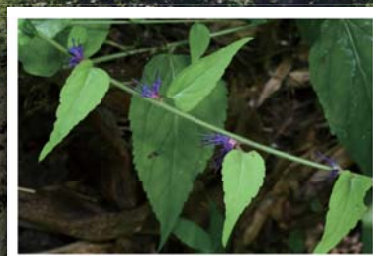
昆虫の新種キヨスミチビンデムシ



地衣類の新種キヨスミカワキノリ



ケイワタバコ



植物の新種イスマスズカケ

協力： 東京大学大学院農学生命科学研究科
附属演習林千葉演習林

千葉県立中央博物館

開館時間 9:00~16:30 (入館は 16:00 まで)

千葉市中央区青葉町 955-2

<http://www2.chiba-muse.or.jp/NATURAL/>

主な展示内容

● 房総丘陵とは

● 房総丘陵の地形

- 滝のできる成因と場所
- 川廻し地形

● 房総丘陵の地質と岩石・化石

- プレートの沈み込みと大地の形成
- 世界最大のトドの化石
- 深海生物シロウリガイの化石
- 次々に見つかるクジラやアシカの化石
- チバニアン
- 房総丘陵の鍾乳石



クジラ化石発掘

● 東京大学千葉演習林

- 日本最古の大学演習林

● 房総丘陵の植物相・菌類相

- 植物の新種イスミスズカケ
- キヨスミカワキノリなど地衣類の新種
- 南の植物・菌類
- 高い山や北の植物・菌類
- 東アジアのシイ・カシ林と共通する菌類
- 奇妙な生き物をはぐくむ森



シロオビテングタケ

● 房総丘陵の昆虫相

- 畳5枚分の昆虫の壁
- 房総丘陵清澄山の名がついた新種
- 絶滅種を再発見
- 調査は虫との知恵比べ



ミヤマクワガタ

◆ 調査道具

- 全部見せます、昆虫採集あの手この手
- 岩石・化石、植物・菌類の調査道具

関連行事

詳しくはウェブサイトでご確認ください

● 講演会「房総丘陵のここがすごい」

11月23日(金祝) 13:00～15:00

先着150名(入場料必要)

● ミュージアムトーク(展示解説)

期間中の土曜と11月23日(金祝)、12月24日(月休)

11:00～11:30と14:30～15:00(入場料必要)

● 観察会

▪ 11月11日(日)「勝浦市鵜原海岸の地層」

▪ 11月17日(土)「コケ植物の観察」

▪ 12月2日(日)「トドの化石をみつけよう」

▪ 12月16日(日)「郊外の地衣類」

(全て事前申し込み)

千葉県立中央博物館

〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2(青葉の森公園内) TEL 043-265-3111(代表)

開館時間 9:00～16:30

(入館は16:00まで)

入場料

一般：300円(240円)

高校生・大学生：150円(120円)

※中学生以下・65歳以上の方、

障害者手帳等をお持ちの方は無料

※()内は20名以上の団体料金

中央博

Follow @chiba_chuohaku

<http://www2.chiba-muse.or.jp/NATURAL/>

※詳しくはウェブサイトでご確認ください。



交通案内

□電車・バスをご利用の場合

●JR千葉駅(京成千葉駅でも可)東口7番乗り場から京成バス「千葉大学病院」、「南矢作」行き、同6番乗り場から「ちはシティバス」川戸都苑」行きで約15分。「中央博物館」バス停下車、徒歩約7分。【本数多い】

●JR蘇我駅東口2番乗り場から小湊鉄道バスまたは千葉中央バス「大学病院」行きで約15分。「中央博物館」バス停下車、徒歩6分。【本数少ない】

●京成千葉寺駅から徒歩約20分(蘇我駅からのバスは千葉寺駅を經由します)。

□自動車をご利用の場合

●京葉道路「松ヶ丘」インターから大網街道を西方面へ。県立青葉の森公園北口駐車場を目指してください。